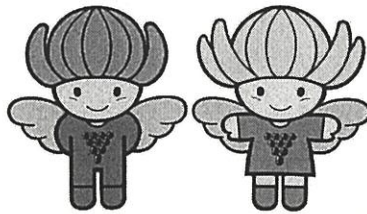


平成28年度

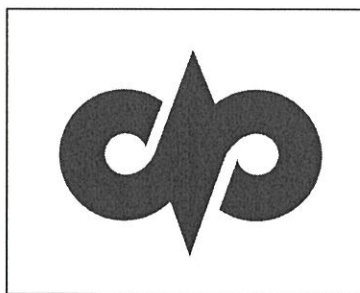
# 議会要覧



菊とぶどういで湯の里・南陽

# Nanyo

南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

## 南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。

1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくります。

1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくります。

1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくります。

1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

(昭和51年5月1日制定)

# 目 次

地 勢・沿 革	1
I 市 の 概 要	3
II 議 会	
1. 議員の構成	4
2. 議員名簿	5
3. 議会の構成	6
4. 議会の運営	8
5. 印刷物	8
6. 特別職報酬	9
7. 旅費・調査費・その他	9
8. 歴代議長	10
9. 歴代副議長	10
10. 歴代事務局長	11
11. 議会事務局	11
III 議会活動状況	
1. 議会開催状況	12
2. 議案提出状況	13
3. 議案・議決状況	14
4. 請願処理状況	14
5. 一般質問者数	14
6. 傍聴者数	14
7. 一般質問	15
8. 議員発議状況	17
9. 請願審査結果	18
10. 各常任委員会等行政視察状況	19
11. 行政視察来市状況	20
IV 行 財 政	
1. 南陽市行政機構図	22
2. 歴代市長	24
3. 歴代助役・副市長	24
4. 歴代収入役	24
5. 平成28年度議会費予算	25
6. 平成28年度一般会計予算	26
7. 平成28年度一般会計・特別会計・企業会計予算	28
8. 平成28年度一般会計歳出予算（性質別予算）	29

## 地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、菰生田出土の石包丁（石製の穂つみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつくられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつくられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

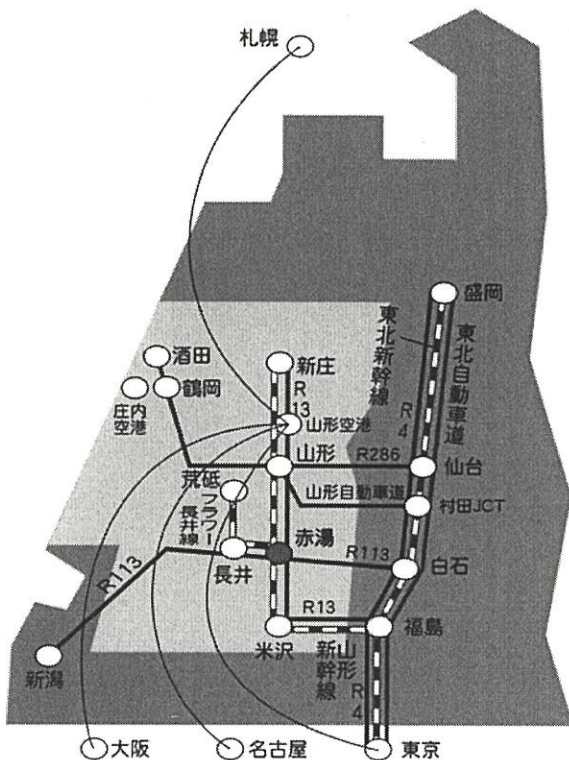
明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

### ●アクセスマップ●



**熊野大社** 南陽市宮内地区にある熊野大社は、日本三熊野に数えられています。毎年7月下旬には1200年近くも続いている例大祭が開催されます。24日の「宵祭り」には「チゴタゴ」（稚児舞・舞楽）が舞殿で奏される他、祭りの期間中、箱ばよい、獅子ばよい、梵天ばよい、御輿下り等々、様々な行事が行われます。

#### ■車をご利用の方

東京——(東北自動車道 約4時間)——福島飯坂IC——(国道13号 約1時間)——南陽市  
 新潟——(国道113号 約2時間40分)——南陽市  
 仙台——(東北自動車道 約40分)山形蔵王IC——(国道13号 約50分)——南陽市  
 仙台——(東北自動車道 約25分)白石IC——(国道113号 約1時間20分)——南陽市

#### ■列車をご利用の方

東京——(山形新幹線 約2時間30分)——南陽市(赤湯駅)

#### ■飛行機をご利用の方

東京(羽田)——(約1時間)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市  
 名古屋——(約1時間5分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市  
 大阪(伊丹)——(約1時間20分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

# I 市の概要

1. 市制施行 昭和42年4月1日
2. 人口 32,408人 (男15,581人・女16,827人)  
世帯数 11,219世帯  
(平成28年4月1日現在)
3. 面積 160.70Km<sup>2</sup>

土地利用状況 (地目別面積) (単位: Km<sup>2</sup>)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
19.18	14.14	8.59	0.19	83.15	0.46	3.38	4.59	25.59	160.52

平成27年1月1日現在

## 4. 産業別就業者数

年次 産業	平成7年		平成12年		平成17年		平成22年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	19,423	100%	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%
第1次	2,909	15.0	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3
第2次	7,362	37.9	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9
第3次	9,148	47.1	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8
分類不能	4	0	1	0	66	0.4	164	1.0

(国勢調査より)

## 5. 都市形態 平地農村都市

## 6. 市の木 (さくら)



日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

## 市の花 (きく)



伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

◎ 赤湯温泉桜まつり

◎ 菊まつり

## Ⅱ 議 会

### 1. 議員の構成

#### (1) 議員数

条 例 定 数	17人	(平成24年の一般選挙より)
現 員 数	17人	

#### (2) 任 期

現 議 員	平成28年4月1日～平成32年3月31日
正 副 議 長	議員申し合わせにより2年(再任妨げない)
常 任 委 員 会	委員会条例第3条により2年
議 会 運 営 委 員 会	常任委員の任期に準用

#### (3) 党派別議員

(平成28年4月6日現在)

党 派 別	人 員	会 派 別	人 員
自由民主党	1	政 風 会	4
公 明 党	1	保守・公明クラブ	4
日本共産党	1	希 望	2
無 所 属	14	倫 政 会	2
		会派に所属していない議員	5
計	17	計	17

#### (4) 年齢別議員数

(平成28年4月1日現在)

年齢 (歳)	～40	41 ～45	46 ～49	50 ～55	56 ～59	60 ～65	66 ～69	70～	計
人員	0	0	0	1	1	8	4	3	17

・最低年齢50歳 ・最高年齢76歳 ・平均年齢64.6歳

#### (5) 当選回数別議員数

(平成28年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	計
人員	2	3	5	3	1	0	0	3	17

2. 議員名簿

議 長 田 中 貞 一

副議長 高 橋 弘

議 席 順

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	山 口 裕 昭	S40.08.14	50	南陽市若狭郷屋848-22	40-2506	無所属	1
2	島 津 善衛門	S29.01.28	62	南陽市金山735	45-3409	無所属	1
3	高 橋 一 郎	S31.01.07	60	南陽市柵塚587-10	43-2559	無所属	2
4	舩 山 利 美	S29.02.22	62	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	2
5	山 口 正 雄	S23.11.02	67	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	2
6	白 鳥 雅 巳	S30.02.17	61	南陽市三間通609-1	40-3750	公明党	3
7	片 平 志 朗	S27.07.31	63	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	3
8	梅 川 信 治	S24.07.29	66	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	3
9	川 合 猛	S22.01.25	69	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	3
10	高 橋 弘	S21.10.17	69	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	3
11	板 垣 致江子	S27.04.03	63	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	4
12	高 橋 篤	S27.01.16	64	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	4
13	田 中 貞 一	S26.01.26	65	南陽市鍋田885-2	43-5466	無所属	4
14	遠 藤 榮 吉	S33.08.25	57	南陽市宮内386	47-2861	無所属	5
15	佐 藤 明	S20.09.25	70	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	8
16	伊 藤 俊 美	S16.02.10	75	南陽市金山5566-4	59-5225	無所属	8
17	殿 岡 和 郎	S14.10.02	76	南陽市荻830	41-2440	自由民主党	8



### 3. 議会の構成

#### (1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所 管 事 項
総 務	5	5	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	6	福祉課、すこやか子育て課、市民課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

#### (2) 委員会名簿

(平成28年4月6日現在)

総務常任委員会(5)		文教厚生常任委員会(6)	
委員長	川合 猛	委員長	白鳥 雅巳
副委員長	船山 利美	副委員長	板垣 致江子
委員	山口 裕昭	委員	島津 善衛門
委員	片平 志朗	委員	高橋 弘
委員	遠藤 榮吉	委員	田中 貞一
		委員	佐藤 明

産業建設常任委員会(6)			
委員長	高橋 一郎	副委員長	梅川 信治
委員	山口 正雄	委員	高橋 篤
委員	伊藤 俊美	委員	殿岡 和郎

議会運営委員会(6)		議会報編集委員会(6)	
委員長	板垣致江子	委員長	山口正雄
副委員長	白鳥雅巳	副委員長	川合猛
委員	舩山利美	委員	山口裕昭
委員	梅川信治	委員	島津善衛門
委員	川合猛	委員	高橋一郎
委員	遠藤榮吉	委員	板垣致江子

● 置賜広域行政事務組合議会議員

◎田中貞一 ◎高橋一郎 ◎川合猛

● 置賜広域病院組合議会議員

◎田中貞一 ◎梅川信治 ◎殿岡和郎

● 監査委員 ◎伊藤俊美

● 会派会長 ◎政風会 板垣致江子 ◎保守・公明クラブ 白鳥雅巳

◎希望川合猛 ◎倫政会 梅川信治

(3) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
予算特別委員会		議長を除く全議員 16人	一般会計、特別会計、企業会計とも予算案の審査を行う。
決算特別委員会		議長と議会選出の 監査委員を除く全 議員15人	一般会計、特別会計、企業会計とも9月定例会で決算案の審査を行う。

(4) 議員全員協議会

市政及び議会全般に係る事項に関し協議又は調整を行う。

(5) 会派会長会

各会派間の意見の調整、連絡又は諸協議を行う。

#### 4. 議会の運営

##### (1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 6人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

##### (2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計50分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

##### (3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

##### (4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

##### (5) 請願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

##### (6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

#### 5. 印刷物

##### (1) 会議録

- ・業者に委託 ・ A4判 横2段組 ・ 70部作成 ・ 予算960千円

##### (2) 議会報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算962千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6. 特別職報酬及び給料

(単位：円)

職名	元年4.1改正	2.4.1改正	4.4.1改正	6.6.1改正	9.4.1改正	18.9.21改正	27.4.1改正
議長	340,000	360,000	400,000	425,000	435,000		
副議長	305,000	322,000	355,000	375,000	385,000		
議員	285,000	300,000	330,000	350,000	360,000		
市長	700,000	770,000	850,000	900,000	920,000	① (460,000)	③ (828,000)
副市長 (H19.4.1~)	535,000	580,000	640,000	680,000	695,000	① (347,500)	
収入役	460,000	500,000	540,000	580,000	595,000	H18.10.1~ 廃止	
教育長 (給料)	440,000	470,000	510,000	540,000	550,000	② 18.12.21改正 (385,000)	

※①市長・副市長の( )は減額時の報酬額。H18.9.1~H22.7.29まで50%を減額。

②教育長の( )は減額時の給料額。H18.12.1~H22.7.29まで30%を減額。

③市長( )は減額時の報酬額。H27.4.1~H30.7.29まで10%を減額。

区分	期末手当		
	6月	12月	計
支給割合	$\frac{150}{100}$	$\frac{160}{100}$	$\frac{310}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

※H28.3.11改正

7. 旅費・調査費・その他

☆ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

☆ 補助金

- ・ 政務活動費 1人月額10,000円を年度当初にまとめて会派に交付

☆ 費用弁償

区分	日当(1日)	宿泊料(1夜)	車賃(1km)
議長・市長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議員	2,600円		

- ☆ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,730千円

8. 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長嶋総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	26. 4. 4
〃	〃	〃	26. 4. 4	28. 3. 31
15	田中貞一	S. 26. 1. 26	28. 4. 6	在職中

9. 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	26. 4. 4
21	高橋篤	S. 27. 1. 16	26. 4. 4	28. 3. 31
22	高橋弘	S. 21. 10. 17	28. 4. 6	在職中

10. 歴代事務局長

代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3. 31	
2	阿部内蔵之助	47. 4. 1	52. 3. 31	
3	清水辰雄	52. 4. 1	54. 3. 31	
4	斎藤武	54. 4. 1	61. 3. 31	
5	竹田光雄	61. 4. 1	62. 5. 31	
6	志藤和光	62. 6. 1	H. 1. 3. 31	
7	笹木明夫	H. 1. 4. 1	4. 3. 31	
8	桑原弘	4. 3. 31	6. 3. 31	
9	平宮雄	6. 4. 1	8. 3. 31	
10	清水勝美	8. 4. 1	10. 3. 31	
11	長岡昭広	10. 4. 1	15. 3. 31	
12	鈴木勝	15. 4. 1	17. 3. 31	
13	樋口一志	17. 4. 1	18. 3. 31	
14	佐藤正昌	18. 4. 1	20. 3. 31	
15	須藤公一	20. 4. 1	22. 3. 31	
16	斉藤彰助	22. 4. 1	24. 3. 31	
17	中條晴雄	24. 4. 1	25. 3. 31	
18	大沼豊広	25. 4. 1	26. 12. 31	
19	尾形真人	27. 1. 1	在職中	

11. 議会事務局

(1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】



● 職員数

(平成28年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	199	4	57	4	2	2	19	287

(2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

● 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m <sup>2</sup>
執行部	30席	議長公室	71.5 m <sup>2</sup>
速記者	2席	議員控室(1室)	113.0 m <sup>2</sup>
一般傍聴	41席	議員全員協議会室	109.5 m <sup>2</sup>
記者	5席	委員会室(2室)	74.0 m <sup>2</sup>
事務室	39.8 m <sup>2</sup>	図書室	39.0 m <sup>2</sup>
議場	217.5 m <sup>2</sup>	モニタ一室	12.5 m <sup>2</sup>
		傍聴席	61.5 m <sup>2</sup>

## 10. 歴代事務局長

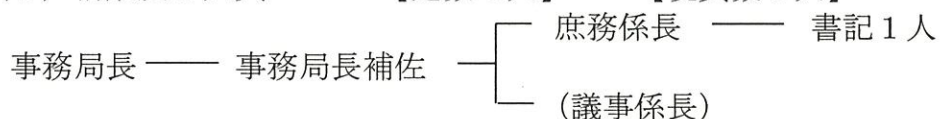
代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3. 31	
2	阿部内蔵之助	47. 4. 1	52. 3. 31	
3	清水辰雄	52. 4. 1	54. 3. 31	
4	斎藤武	54. 4. 1	61. 3. 31	
5	竹田光雄	61. 4. 1	62. 5. 31	
6	志藤和光	62. 6. 1	H. 1. 3. 31	
7	笹木明夫	H. 1. 4. 1	4. 3. 31	
8	桑原弘	4. 3. 31	6. 3. 31	
9	平宮雄	6. 4. 1	8. 3. 31	
10	清水勝美	8. 4. 1	10. 3. 31	
11	長岡昭広	10. 4. 1	15. 3. 31	
12	鈴木勝	15. 4. 1	17. 3. 31	
13	樋口一志	17. 4. 1	18. 3. 31	
14	佐藤正昌	18. 4. 1	20. 3. 31	
15	須藤公一	20. 4. 1	22. 3. 31	
16	斉藤彰助	22. 4. 1	24. 3. 31	
17	中條晴雄	24. 4. 1	25. 3. 31	
18	大沼豊広	25. 4. 1	26. 12. 31	
19	尾形真人	27. 1. 1	在職中	

## 11. 議会事務局

### (1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】



### ● 職員数

(平成28年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	199	4	57	4	2	2	19	287

### (2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

### ● 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m <sup>2</sup>
執行部	30席	議長公室	71.5 m <sup>2</sup>
速記者	2席	議員控室(1室)	113.0 m <sup>2</sup>
一般傍聴	41席	議員全員協議会室	109.5 m <sup>2</sup>
記者	5席	委員会室(2室)	74.0 m <sup>2</sup>
事務室	39.8 m <sup>2</sup>	図書室	39.0 m <sup>2</sup>
議場	217.5 m <sup>2</sup>	モニタ一室	12.5 m <sup>2</sup>
		傍聴席	61.5 m <sup>2</sup>

### Ⅲ 議会活動状況(平成27年分)

#### 1. 議会開催状況

区分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決議態様						本会議時間数	
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他		
定例会	3月	3月 3日 ～20日	18	4	45	1	46	44			2			10:08
	6月	6月 3日 ～19日	17	4	13	5	18	10	6				2	6:25
	9月	9月 2日 ～18日	17	4	27	1	28	14	3	9			2	7:42
	12月	12月 7日 ～21日	15	3	15	3	18	15	2		1			7:31
	小 計		67	15	100	10	110	83	11	9	3		4	31:46
臨時会	1回	4月21日	1	1	9	1	10	6			1		3	0:55
	2回	7月10日	1	1	2		2	2						0:27
	小 計		2	2	11	1	12	8			1		3	1:22
合 計		69	17	111	11	122	91	11	9	4		7	33:08	



2. 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	22	14					2			8	46
	6月		3		5				6		4	18
	9月	5	7	9	1				3	1	2	28
	12月	5	4		2				2		5	18
	小計	32	28	9	8			2	11	1	19	110
臨 時 会	1回	4	1				1			1	3	10
	2回									1	1	2
	小計	4	1				1			2	4	12
合 計		36	29	9	8		1	2	11	3	23	122

### 3. 議案・議決状況

#### (1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条例(1号)	34		1				35
	予算(2号)	29						29
	決算(3号)	9						9
	4号から14号までの議案	4						4
専決処分案件		3						3
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		31						31
合計		110		1				111

#### (2) 議員提出付議事件数

区分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了 撤回 その他	合計
条例	1					1
規則	1					1
意見書	8					8
決議						
その他	1					1
合計	11					11

### 4. 請願処理状況

採択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受案件数
8	1				9

### 5. 一般質問者数

3月定例会 (2日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (2日)	12月定例会 (2日)	合計 (8日)
9人	6人	7人	7人	29人

### 6. 傍聴者数

(報道関係者除く)

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	臨時会	委員会	合計
38人	35人	25人	47人	0人	23人	168人

7. 一般質問

3月定例会

質問者	質問事項
川合 猛	1. 市政全般について 2. 市の教育について
高橋 一郎	1. 活力ある持続可能な「ロハスシティ南陽」をめざして
板垣 致江子	1. 市政全般
山口 正雄	1. 市政運営について
高橋 一司	1. 市民会館の跡地利用について 2. 第2防災センターの設置について 3. 災害対策について
佐藤 明	1. 市長選挙公約と施政方針について
白鳥 雅巳	1. 本市における地方創生の取り組みについて 2. 南陽市の観光について（幅広い観点から） 3. 市内巡回バス及びデマンドタクシーの運行について
吉田 美枝	1. 地域活性化対策 2. 受動喫煙防止対策の推進
片平 志朗	1. 空家対策について

6月定例会

質問者	質問事項
船山 利美	1. フラワー長井線について 2. ふるさと納税について
高橋 一郎	1. 人が集まり賑わうまちづくりとしての観光
白鳥 雅巳	1. 南陽市（本市）の建設業の現状について 2. 教育現場の安全管理について 3. がん対策の取り組みについて

6月定例会

質 問 者	質 問 事 項
山 口 正 雄	1. 豪雨災害に対する市民の不安払拭について
佐 藤 明	1. 国民健康保険制度について
板 垣 致江子	1. 市政全般について

9月定例会

質 問 者	質 問 事 項
片 平 志 朗	1. 白竜湖の環境保全について 2. 建設業就労者の育成と支援について
高 橋 一 司	1. 消防団員の待遇改善について 2. 文化会館に訪れる方の対応について
山 口 正 雄	1. 除雪全般について 2. 向山ソフトボール球場関連の整備について
高 橋 一 郎	1. 「平和と愛と縁結び — 文化創生の南陽市」宣言 2. 地方創生は人づくり人育てから — 待遇改善からのアプローチ
白 鳥 雅 巳	1. 災害時応援協定及び友好姉妹都市構想について 2. 有害鳥獣被害の現状及び対応について
田 中 貞 一	1. 昨年9月定例会、私の一般質問に答弁された結果全般について 2. 白竜湖を含む農業用ため池の状況悪化について 3. 農業政策全般について 4. 冬季除排雪について
佐 藤 明	1. 昨年7月の市長就任以来一年余り、二年続きの災害復旧・復興、新文化会館の建設等々、大変な中で南陽市政を担当してきました。改めて今後の市政運営についてのご見解をおたずねします。 2. 市政（地方自治）を担当する中で、県や国、広域行政等でのご自身の考え方と大分隔たりがあるのでは。 3. 去る6月の議員全員協議会で報告された前佐賀県武雄市長樋渡啓祐氏を市みらい戦略アドバイザーとして就任されましたが、具体的にはどのような助言を受けているのか。 4. 地方創生について 5. 企業誘致について

1 2月定例会

質 問 者	質 問 事 項
高 橋 一 郎	1. 「障がい者（児）の夢かなう南陽市」に向けて 2. 介護予防、生活支援策について 3. スポーツ振興策のハードとソフト
船 山 利 美	1. 環太平洋経済連携協定（TPP）による地域経済に及ぼす影響およびメリット・デメリットについて 2. 「6次産業化・地産地消法」の推進と物産販売拠点施設について
高 橋 一 司	1. 防災関連について 2. 公衆トイレ等の改修の計画について 3. 文化会館について
佐 藤 明	1. 来年度の予算編成について 2. 市の雇用状況の実態と対策について
吉 田 美 枝	1. ふるさと納税の取り組みについて 2. 南陽市の観光戦略について
板 垣 致江子	1. より愛される文化会館のために 2. 市民の健康 女性が輝いているために 3. 市民の安全 DV やストーカー対策について
片 平 志 朗	1. 雪室を活用した6次産業化について 2. 認知症の支援チームの拡充について

8. 議員発議状況及び審査結果

区 分	発議番号	件 名	審査結果
3月定例会	第1号	南陽市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
6月定例会	第2号	「集団的自衛権の行使法案」の撤回を求める意見書の提出について	原案可決
	第3号	年金積立金の安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	原案可決
	第4号	TPP 交渉に関する意見書の提出について	原案可決

	第5号	TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の厳守を求める意見書の提出について	原案可決
6月定例会	第6号	労働者派遣法改正案、労働基準法改正案の撤回を求める意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第7号	TPP交渉にかかる国会決議の実現に関する意見書の提出について	原案可決
12月定例会	第8号	南陽市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
	第9号	原発再稼動の中止を求める意見書の提出について	原案可決
	第10号	安全保障関連法を廃止することを求める意見書の提出について	原案可決

#### 9. 請願審査結果

番 号 (付託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第1号 (産業建設)	TPP交渉に関する請願	南陽市農民連 会長 竹田 久一	27.6.19	採 択
第2号 (文教厚生)	年金積立金の安全かつ確実な運用に関する請願について	日本労働組合総連合 会置賜地域協議会（連 合置賜） 議長 齋藤 貴裕	27.6.19	採 択
第3号 (総務)	「集団的自衛権の行使法案」の撤回を求める意見書提出について	東置賜地区平和セン ター 議長 齋藤 富士雄	27.6.19	採 択
第4号 (産業建設)	TPP（環太平洋経済連携協定）交渉における国会決議の厳守を求める意見書提出を求める請願について	生活協同組合共立社 南陽生協 地域理事会議長 片桐 康子	27.6.19	採 択

番 号 (付 託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第 5 号 (産業建設)	労働者派遣法改正案、労働基準法改正案の撤回を求める意見書提出について	東置賜地区平和センター 議長 齋藤 富士雄	27.6.19	採 択
第 6 号 (文教厚生)	T P P 交渉にかかる国会決議の実現に関する意見書提出方請願	山形おきたま農業協同組合 代表理事組合長 木村敏和 山形おきたま農業農政対策本部 本部長 木村敏和	27. 9.18	採 択
第 7 号 (産業建設)	T P P 交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求める請願	南陽市農民連 会長 竹田 久一	27.12.21	不採択
第 8 号 (総務)	安全保障関連法を廃止することを国に求める意見書の提出に関する件	東置賜地区平和センター 議長 小松 武美	27.12.21	採 択
第 9 号 (総務)	原発再稼働の中止を国に求める意見書の提出に関する件	東置賜地区平和センター 議長 小松 武美	27.12.21	採 択

#### 10. 各常任委員会等行政視察状況

委 員 会 名	視 察 地	視 察 事 項
文教厚生常任委員会 7月1日～3日	沖縄県那覇市 沖縄県糸満市	1. 那覇市安謝福祉複合施設について 1. 平和の学習について
総務常任委員会 7月6日～8日	富山県南砺市 石川県輪島市	1. 婚活支援 2. 定住・移住対策と空き家対策事業  1. 防災組織及び防災士の育成事業 2. ふるさと納税の取り組み

委員会名	視察地	視察事項
産業建設常任委員会 7月13日～15日	北海道美唄市 北海道登別市	1. 美唄市の間口除雪の取り組みについて 1. 登別市の観光振興について
議会運営委員会 10月1日～3日	愛知県岩倉市 三重県伊賀市	1. 議会改革について 2. 議会運営全般について 1. 議会改革について 2. 議会運営全般について
議会報編集委員会 10月22日～23日	岩手県金ケ崎町	1. 議会だよりの編集、発行、全般について

#### 1 1. 行政視察来市状況

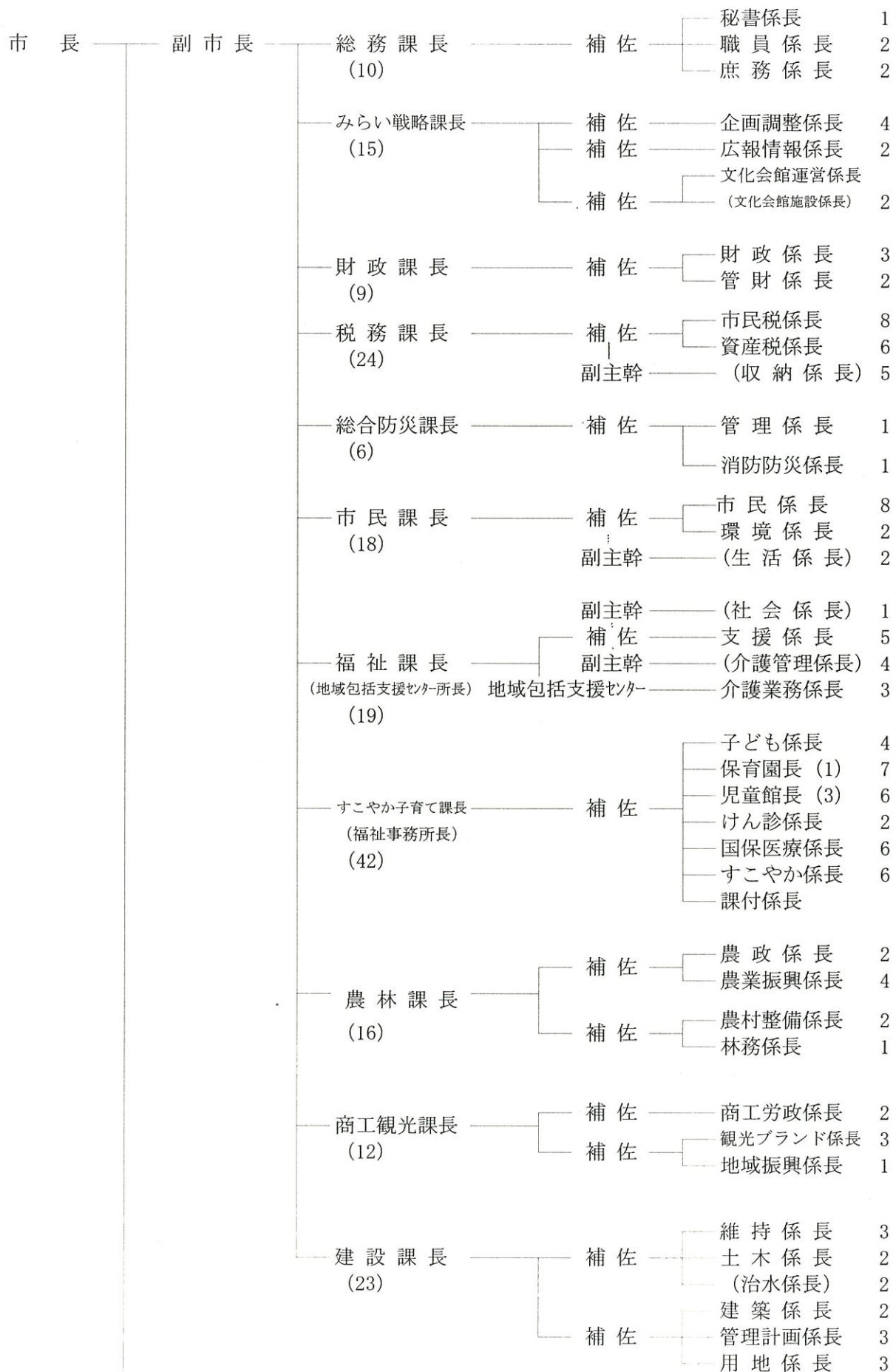
月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随行)
5月19日	佐賀県唐津市	1. 大規模木造耐火による文化会館整備について	4(0)
5月19日	富山県氷見市	1. 南陽市新文化会館施設整備事業	7(1)
5月29日	東京都板橋区	1. 新文化会館整備事業について	1(0)
7月3日	徳島県徳島市	1. 南陽市文化会館について	1(0)
7月8日	新潟県上越市	1. 教育日本一のまちづくりについて	1(0)
7月15日	埼玉県入間市	1. 企業の森づくり事業について	12(5)
9月29日	山形県寒河江市	1. 南陽市文化会館施設整備事業について	15(2)
11月5日	兵庫県小野市	1. 青年教育推進事業について	4(0)
11月5日	青森県五所川原 地区消防事務組合	1. 水害に伴う行政及び消防団等の対応について	7(1)

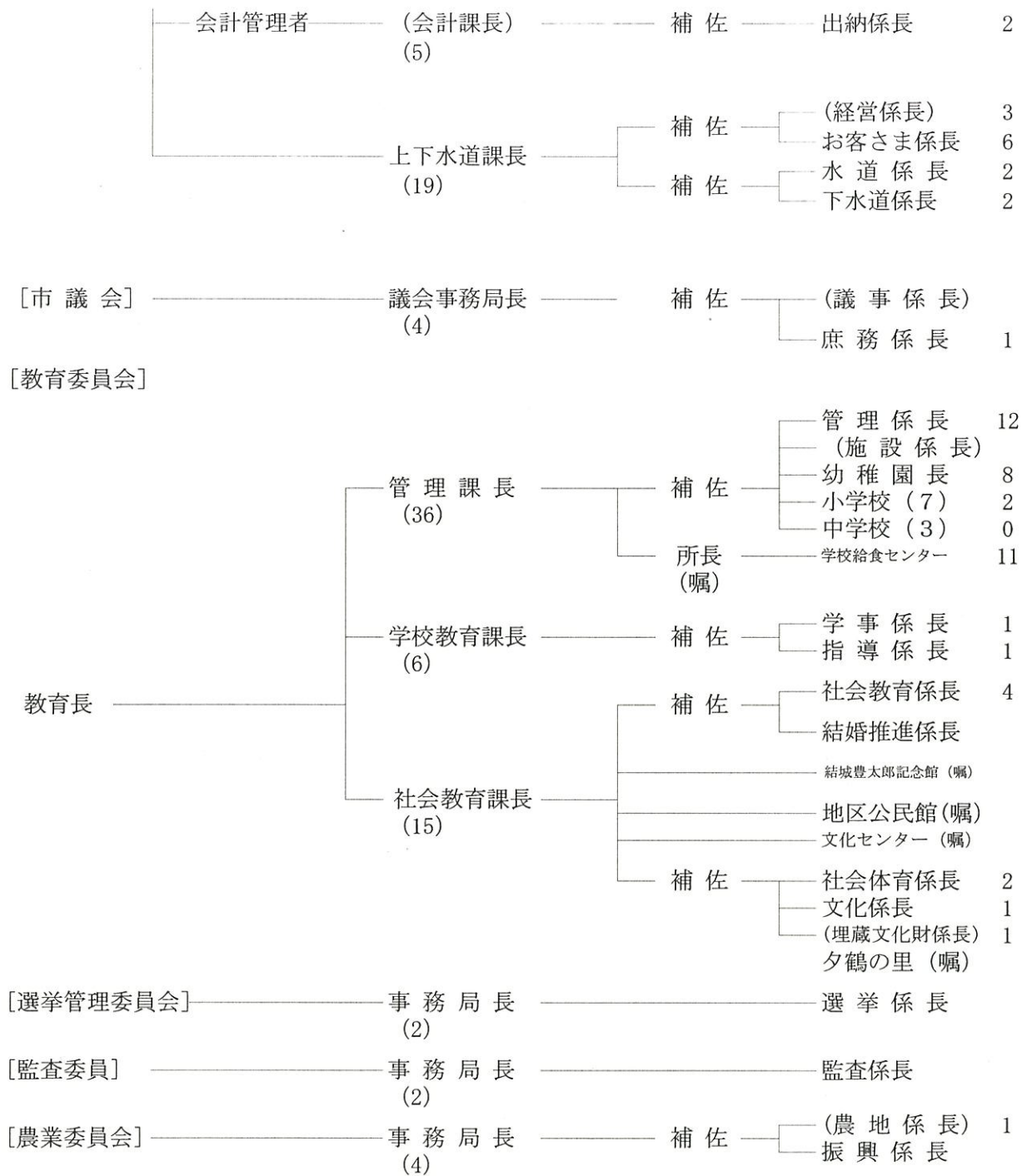


月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随行)
11月9日	山形県	1. 南陽市文化会館の概要について	12(6)
11月10日	神奈川県大和市	1. 南陽市青年教育推進事業について	4(0)
11月17日	静岡県磐田市	1. 文化会館建設について	9(0)
11月18日	茨城県西市	1. 南陽市文化会館について	23(3)
1月28日	山形県	1. 南陽市文化会館の施設概要について	12(5)
2月17日	山梨県甲府市	1. 大規模木造耐火による文化会館整備 事業について 2. 企業の森づくり事業	7(0)

# 南陽市組織機構図

平成28年4月1日





※職名( )書きについては、兼務職。右端の数値については役職以外の職員数。

## 2. 歴代市長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
職務 執行者	佐藤 義一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠藤 東平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須藤 直一郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新山 昌孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大竹 俊博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒井 幸昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩田 秀雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	H. 26. 7. 29	
8	白岩 孝夫	S. 44. 1. 29	H. 26. 7. 30	在職中	

## 3. 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	三浦 玄一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴木 繁次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村山 純一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高山 和夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大場 忠夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安達 正司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	H. 26. 7. 29	
10	大沼 豊広	S. 30. 2. 3	H. 27. 1. 1	在職中	

## 4. 歴代収入役

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	近野 伊重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新山 清一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿岡 廣司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹田 光雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後藤 武夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋藤 誠一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

5. 平成28年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	平成28年度		平成27年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	74,640	42.1	74,640	38.5	0	0.0
2 給 料	18,286	10.3	17,982	9.3	304	1.7
3 職員手当	34,634	19.5	34,267	17.7	367	1.1
4 共 済 費	36,023	20.3	52,991	27.4	△16,968	△32.0
8 報 償 費	79	0.1	129	0.1	△50	△38.8
9 旅 費	5,804	3.3	6,012	3.1	△208	△3.5
10 交 際 費	800	0.5	800	0.4	0	0.0
11 需 要 費	1,816	1.0	1,541	0.8	275	17.8
12 役 務 費	251	0.1	252	0.1	△1	△0.4
13 委 託 料	960	0.5	960	0.5	0	0.0
14 使用料及び賃借料	1,152	0.6	1,185	0.6	△33	△2.8
18 備品購入費	32	0.0	32	0.0	0	0.0
19 負担金補助 及び交付金	2,937	1.7	2,956	1.5	△19	△0.6
27 公 課 費						
合 計	177,414	100.0	193,747	100.0	△16,333	△8.4

6. 平成28年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,374,183	25.7	3,368,734	24.9	5,449	0.2
2 地方譲与税	122,000	0.9	131,500	1.0	△9,500	△7.2
3 利子割交付金	5,500	0.0	6,500	0.0	△1,000	△15.4
4 配当割交付金	5,000	0.0	4,000	0.0	1,000	25
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0
6 地方消費税交付金	560,000	4.3	442,000	3.3	118,000	26.7
7 自動車取得税交付金	20,000	0.2	15,000	0.1	5,000	33.3
8 地方特例交付金	14,000	0.1	13,000	0.1	1,000	7.7
9 地方交付税	4,240,000	32.4	4,290,000	31.7	△50,000	△1.2
10 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0
11 分担金及び負担金	189,830	1.5	171,820	1.3	18,010	10.5
12 使用料及び手数料	166,083	1.3	126,320	0.9	39,763	31.5
13 国庫支出金	1,445,685	11.0	1,588,985	11.7	△143,300	△9.0
14 県支出金	1,313,733	10.0	1,030,288	7.6	283,445	27.5
15 財産収入	20,126	0.2	41,027	0.3	△20,901	△50.9
16 寄附金	307,362	2.3	22,362	0.2	285,000	1,274.5
17 繰入金	141,474	1.1	246,298	1.8	△104,824	△42.6
18 繰越金	200,000	1.5	220,000	1.6	△20,000	△9.1
19 諸収入	167,824	1.3	170,066	1.3	△2,242	△1.3
20 市債	807,200	6.2	1,645,100	12.2	△837,900	△50.9
合 計	13,107,000	100.0	13,540,000	100.0	△433,000	△3.2

## 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	177,414	1.4	193,747	1.5	△16,333	△8.4
2 総 務 費	1,684,131	12.8	1,444,527	10.7	239,604	16.6
3 民 生 費	4,712,546	36.0	4,439,158	32.8	273,388	6.2
4 衛 生 費	679,707	5.2	786,946	5.8	△107,239	△13.6
5 労 働 費	57,978	0.4	55,722	0.4	2,256	4.0
6 農林水産業費	489,889	3.7	963,004	7.1	△473,115	△49.1
7 商 工 費	299,982	2.3	287,189	2.1	12,793	4.5
8 土 木 費	1,558,096	11.9	1,484,559	11.0	73,537	5.0
9 消 防 費	629,222	4.8	921,013	6.8	△291,791	△31.7
10 教 育 費	1,264,226	9.6	1,194,654	8.8	69,572	5.8
11 災害復旧費	49,821	0.4	163,816	1.2	△113,995	△69.6
12 公 債 費	1,483,980	11.3	1,585,657	11.7	△101,677	△6.4
13 諸 支 出 金	8	0.0	8	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,000	0.2	20,000	0.1	0	0.0
合 計	13,107,000	100.0	13,540,000	100.0	△433,000	△3.2

7. 平成28年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一般会計		13,107,000	13,540,000	△433,000	△3.2
特別 会 計	国民健康保険特別会計	4,368,634	4,088,973	279,661	6.8
	財産区特別会計	87,272	96,563	△9,291	△9.6
	小滝簡易水道事業特別会計	水道事業に統合	33,797	△33,797	
	育英事業特別会計	5,244	5,964	△720	△12.1
	介護保険特別会計	3,039,476	3,069,108	△29,632	△1.0
	後期高齢者医療特別会計	329,507	319,373	10,134	3.2
	小 計	7,830,133	7,613,778	216,355	2.8
合 計		20,937,133	21,153,778	△216,645	△1.0

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	比較増減		
					予算額	増減率(%)	
水道事業	収益的収支	収入	850,010	847,439	2,571	0.3	
		支出	993,588	809,544	184,044	22.7	
	資本的収支	収入	100,028	51,657	48,371	93.6	
		支出	385,172	292,613	92,559	31.6	
	※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額、建設改良積立金で補填						
	下水道事業	収益的収支	収入	1,025,756	1,023,471	2,285	0.2
支出			999,930	1,006,452	△6,522	△0.6	
資本的収支		収入	734,639	687,846	46,793	6.8	
		支出	1,106,139	1,048,321	57,818	5.5	
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額で補填							



## 8. 平成28年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	平成28年度当初		平成27年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,289,538	17.5	2,370,365	17.5	△80,827
物件費	1,418,756	10.8	1,389,773	10.3	28,983
維持補修費	296,976	2.3	260,971	1.9	36,005
扶助費	2,715,769	20.7	2,643,956	19.5	71,813
補助費等	2,730,689	20.8	2,470,449	18.2	260,240
積立金	123,250	0.9	12,999	0.1	110,251
投資及び出資金					
貸付金	97,000	0.7	104,000	0.8	△7,000
普通建設事業費	582,934	4.5	1,264,870	9.3	△681,936
災害復旧事業費	49,821	0.4	163,816	1.2	△113,995
公債費	1,483,969	11.3	1,585,641	11.7	△101,672
繰出金	1,298,298	9.9	1,253,160	9.3	45,138
予備費	20,000	0.2	20,000	0.2	0
合 計	13,107,000	100.00	13,540,000	100.00	△433,000
特定財源	3,979,220	30.4	4,357,135	32.2	△377,915
一般財源	9,127,780	69.6	9,182,865	67.8	△55,085

